

地域での行事・イベントなど、取材のご連絡をお待ちしています。デジタル情報課デジタル広報係 ☎ 0993(76)1508 までご連絡ください。

旬感まちかど

学校給食に牛肉を無償提供



本市の児童・生徒に食べてもらい、コロナ禍・インフルエンザを乗り越え、日々元気にたくましく成長してほしいと、加世田内山田に工場を有するスターゼン株式会社から学校給食に鹿児島県産黒毛和牛肉 145キロが無償提供され、1月26日、市役所で贈呈式がありました。牛肉は、2月9日（肉の日）から2月10日にかけて市内の小中学校で牛丼として提供されました。

内山田小を加世田小へ 再編を要望



1月27日、内山田小学校再編検討委員会が市役所を訪れ、令和6年度から加世田小学校への再編を求める要望書を提出しました。松木田ヒモ子会長は「少人数指導や豊かな体験活動などを通し、きめ細やかな学習活動を展開してきたが、学校や保護者・地域住民の意向により今回の要望となった」と説明しました。今後は、令和6年4月の再編へ向けて準備が進められます。

みそづくり体験



1月18日、大浦小学校3・4年生の児童19人が、大浦農村婦人の家で生活研究グループ員の手ほどきを受けながら、大浦特産コシヒカリを使った合わせみそづくりを体験しました。前日に米や麦を蒸し発酵させておく必要があるといったみそづくりの工程や、材料の麴など初めて知ることも多かったようです。完成したみそは、3月に児童・先生全員にプレゼントされます。

韓国の東亜大学校野球部を歓迎



1月24日、かせだ交流センターさんぽるにおいて、本市で野球合宿を行っている韓国の東亜大学校野球部の歓迎式が行われ、市・観光協会・商工会議所・商工会・JA南さつまから特産品などが贈られました。東亜大学校野球部は1948年に創部し、全国大会で36回優勝の歴史と実績のある名門校です。式では、キム・ギヨン選手が「素晴らしい施設で練習することができ、チームの士気が上がった。歓迎もありがたい」と挨拶しました。